



「女性の活躍促進・企業活性化推進営業大作戦」

第21回

埼玉労働局長(阿部充)の企業トップ訪問

訪問企業: 山王テック株式会社

〈訪問企業のプロフィール〉

山王テック株式会社

和光市中央2-3-7

代表取締役社長 坂本 信一



ポジティブアクション普及促進マーク

「きらら」

主な事業：情報処理、特許・知的財産管理、技術
資料編集・制作、開発設計・開発支援等

労働者数：627名（うち女性178名）



平成26年6月19日、山王テック株式会社の坂本代表取締役社長をお訪ねしました。企画管理部総務1課人事グループの岡林係長の同席によりお話を伺いました。

この企業のここに注目!

女性が応募しやすいよう採用対象を拡大し、女性採用者が増加!
男女問わずチャンスを与えた結果、女性の係長やチーフも増加中!
男性も女性も育児休業を活用して継続勤務!

採用の対象を広げて女性が活躍!

当社の顧客は自動車業界が中心なので、従来は工業系の学生を中心に採用していたところ、どうしても女性の応募が少なくなっていました。2013年から工業系以外の学生も採用するようにしたところ、女性の応募が増え、意欲ある女性が採用できています。

専門知識を学んでいなくても、自動車に興味があり、熱意があれば、入社後勉強することでカバーできます。入社した女性は皆一所懸命業務に取り組んでいます。女性は粘り強さやきめ細かさがあり、顧客先の評判もとてもよいです。

今年定期採用として入社した女性たちも、全員が全員工業系の学校出身ではありませんが、本人の希望を尊重しつつ、設計や解析などの自動車関係の部署に配属しました。



男女問わずチャンスを与えて昇進も!

女性比率が高いわけではなく、勤続年数の長い女性はそれほど多くはないの

ですが、そんな中でも女性の係長やチーフが誕生しております。

男女問わず少しでも多くの機会を与え、経験してもらうことで実力がついていきます。海外出張もする女性もいます。その結果として実力を認められた女性が役職についているのです。

男性も女性も育児休業を取得！

女性が働き続けるための育児との両立が図れる環境整備については、産休・育児休業などをとっても会社としても継続勤務に向けて支援をしています。たとえば、休業後は原職に復職することを原則としており、そのため、休業者が出た部署では同僚がカバーする、場合によっては他の部署から応援を呼ぶなどして対応しています。中には子育てをしながら役職についている女性もいます。

また、男性の育児休業取得者もいます。3か月にわたり育児休業を使った男性もいます。



労働局長からのエール

労働局長より、「役職について女性が若手のロールモデルとなったり、新たな職域にチャレンジした人が経験したことを周りの人に話したりしていただくと、後に続く人が出てくる好循環が生まれますね。」とエールを送りました。

また、同社の取り組みや方針を求職中の女性にさらに広く知ってもらえるよう、ポジティブ・アクションポータルサイトへの掲載をお勧めしました。

これからも男性、女性という性別ではなく、個人の能力をみて活躍の場を広げたいとおっしゃる坂本社長。いずれ課長職の女性も誕生する日が来るでしょう。今後は男性の育児休業をきっかけに、育児中の女性社員の働き方に対する理解が進んで「お互い様」の職場風土がはぐくまれていくものと期待しています。

